

中学部の学習の様子（6月）

5月18日より学校を再開することができました。久しぶりの登校でしたが、嬉しそうに仲間と関わる姿や授業に参加する姿がたくさん見られました。一方で、突然の長い休校期間、そして再開となり、ペースをつかみにくい生徒もいると思います。連日の報道による不安もあるかと思うので、ゆったりと学校生活をスタートしていきたいと思います。

しかし、中学部の3年間は今後の自立においてとても重要です。不明確な登校日数、そして新型コロナ対応による制約もあります。その分、一人一人が学校生活に「夢中になる」場面をつくりだしていきたいと考えています。そのために、一人一人が「目的をもち」取り組む授業、「役割があり」認め合える、感謝し合える学校生活を目指していきます。

<作業学習について>

中学部作業学習では、働く喜びを味わい、働く意欲を育てることを重視しています。「誰かにプレゼントすること」や、「頼まれた物をつくり届けること」、「販売する製品づくりから販売までの過程を理解するための対面販売」と、年間をとおして少しずつ目的を変えながら作業学習を行っていきます。

中学部の3年間は、様々な道具を扱うことで、手指の動きや全身の動かし方も育ちます。また、作業班ごと扱う道具が異なります。そのため、3年間で3つの作業班に所属することを基本にしています。

今年度は、2年生、3年生は前年度1月2月に新作業班がスタートしています。新しい作業班に慣れている先輩たちの姿をお手本に、1年生も加わり、新体制で作業班がスタートしました。



<6月の縦割り授業>

授業前後の手洗い、生徒同士の距離を離す、換気、生徒同士の接触機会をつくらない、マスク着用で距離を離して歌唱するなど、新型コロナウイルス感染症対応をしながら、授業を進めています。

国語・数学

課題別集団を設定して授業をしています。グループ編成は後日お知らせします。生徒たちが「問い」や「目的」をしっかりとって学ぶ授業をめざしています。そのため、

国語と数学、あるいは学習内容で集団編成が変わる場合があります。今後変更がある場合もあらためてお知らせします。

体育「レッツダンシング」

「楽しく体を動かす」「大きく体を動かす」ことを目標に、聞きなじんだ様々なリズムの音楽に合わせて、「ミラーウォーク」「手合わせリズム」や「落ちた落ちたリズム」等のゲーム的な活動に取り組んでいます。今後、創作ダンス?にも取り組んでいく予定です。

音楽「音楽を始めよう」

「あの青い空のように」の歌唱に取り組んでいます。

